

平成27年5月21日

各位

薬 樹 株 式 会 社
代表取締役社長 小 森 雄 太
問合せ先 広報室長 古明地（こめいじ）広 拳
（ T E L . 0 3 - 5 4 1 3 - 8 9 1 0 ）

株式会社メディカルシステムネットワークとの 業務提携に向けた検討開始に関するお知らせ

当社は、平成27年5月21日開催の取締役会において、株式会社メディカルシステムネットワーク（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：田尻稲雄、以下「MSNW」という。）と業務提携に向けた検討を開始することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 検討開始の理由

MSNWグループは、医薬品等ネットワーク事業（医薬品卸と調剤薬局・病医院との間の医薬品オンライン受発注及び関連業務のアウトソーシング）と調剤薬局事業の2事業を中核事業として展開しており、平成27年5月1日現在、医薬品ネットワーク加盟件数は1,238件に拡大し、MSNWグループが運営する調剤薬局は349店舗となっております。

この度、当社とMSNWは、両社が有する経営資源、経営ノウハウを相互に有効活用することで、相互の企業価値向上を果たせるだけでなく、地域住民への更なる良質な医療提供が可能になるものと判断し、業務提携に向けた検討を開始することといたしました。

2. 業務提携の内容（予定）

- (1) 薬剤師等の教育研修プログラムの共催、相互乗り入れ
- (2) 災害時における相互協力体制の構築
- (3) 両社の経営効率化のための共同取組

(1)については、これからの時代に求められる薬剤師の育成を目的とするものです。いわゆる薬歴未記載問題や、医薬分業の費用対効果に対する疑義が提起されるなど、薬局の存在価値が厳しく問われている一方、地域包括ケアシステムの整備が急がれる中で、薬剤師が果たすべき役割はこれまで以上に大きくなっています。薬剤師が患者の薬物療法に深く関与し、重複投与や相互作用の回避など、かかりつけ薬局の機能を果たしていくためには、絶え間ない自己研鑽が必要不可欠です。当社及びMSNWは、それぞれ一般社団法人ソーシャルユニバーシティ及び医薬総合研究会という日本薬剤師研修センターが認定する薬剤師研修機関をグループ内に有しており、本業務提携においては、それぞれの教育研修プログラムの共同開催や相互乗り入れにより、薬剤師を中心とした社員教育研修に一層注力することを想定しております。

(2)については、災害や新型インフルエンザの流行等、非常事態が発生した際に、「薬局としての機能を維持することこそが最も重要な社会的責務である」との共通認識のもと、被災店舗社員の勤務地調整、医薬品の配送協力、不足物資調達、社員の生活支援等が行えるよう、両社の協力体制を予め構築しておくことを想定しています。

(3)については、今後、業界環境が厳しさを増し、より効率的な薬局運営が求められることに鑑み、不働医薬品の相互売買による廃棄ロスの削減や、効率的な薬局業務運営に関する相互のノウハウを共有することにより、両社協力してローコストオペレーションを実現していくものです。

3. 相手先の概要

(1) 名 称	株式会社メディカルシステムネットワーク
(2) 所 在 地	札幌市中央区北十条西二十四丁目3番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田尻 稲雄
(4) 事 業 内 容	医薬品等ネットワーク事業、調剤薬局事業、賃貸設備関連事業、給食事業他
(5) 設 立 年 月 日	平成11年9月16日
(6) 資 本 金	1,091百万円 (平成27年3月31日現在)
(7) 売 上 高	75,548百万円(平成27年3月期)

4. 日 程

(1) 取締役会決議日	平成27年5月21日
(2) 業務提携契約締結日	平成27年6月下旬(予定)

以 上